



Hachioji MAIL NEWS

JR 東日本輸送サービス労働組合 八王子地本
JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION - HACHIOJI



ホームページ

2021.01.28

No.095



Twitter

申11号「河辺駅の出札窓口閉鎖および駅業務全般委託に関する申し入れ」の団体交渉を行いました！ その③

6. 武蔵五日市駅・東飯能駅の出札窓口閉鎖後、きっぷの購入の際にお客さまにご不便をおかけしていることを鑑み、更なるサービスレベルの低下を招きかねないことから河辺駅の出札窓口を廃止しないこと。

(会社回答)お客さまのご利用状況等に鑑み、「みどりの窓口」の営業を終了する。

組合
●出札窓口は閉鎖は、サービスの低下に繋がることから行うべきではない。
●サービスを低下させない対策をするべきだ。

会社
●残念だという声はあるが、大きな声ではない。
●サービスの低下があり得るため、良くはない。
●社員にチケットレスの案内をして欲しい。

確認
●他駅へ切符を購入しに行っていた際に使用する乗車票は、窓口閉鎖後に17枚発行している。今後も動向を注視していく。
●お客さまの声を含めて、チケットレス化や窓口・駅のあり方を考えていくことになる。

7. 管理駅は青梅駅と定めることとしているが、運行関係業務等においては、発生事象の内容に関わらず管理駅との連携強化が必要不可欠である。青梅駅は現行13の被管理駅を管理しており、これらに加えて河辺、小作、羽村の3駅を管理することは現行体制では不可能であることから、青梅駅の運転取扱業務のできる者の1日勤増による3徹1日勤体制とし、河辺駅の安全およびサービスレベルの向上を図ること。

(会社回答)現行の体制で対応可能と考えているが、施策実施後も状況を見極めていく考えである。

組合
●管理駅が3駅増え、さらに河辺駅に駅務責任者が配置されないことにより、青梅駅の負担が増える。要員を増配置するべきだ。

会社
●異常時を想定した要員の配置はできない。
●支社や地区センター社員総体で対応する。
●青梅駅には12両化工事等への対応のために、日勤管理者を増配置する。

確認
●異常時の年間発生件数との想定・分析は可能である。
●どのような要員配置が良いのかについては、考えていく。

8. JESSに業務委託した場合には、プロパー社員を最優先に配属し、必要以上の若年出向は行わないこと、また、出向に関しては「労働条件に関する協約」に則り原則3年とすること。また、出向、異動については労働組合の所属如何およびその有無を判断材料にした差別人事を行わないこと。

(会社回答)就業規則に則り、取り扱うこととなる。

組合
●協約に基づき、出向を行い、目的が達成された時点で出向は解除すべきだ。

会社
●出向は、任用な基準で行っている。
●出向期間は、協約に基づく。
●目的が達成次第、出向は解除される。

確認
●組合員に関しては、協約に基づき出向期間は3年である
●出向の目的が達成されれば出向は解除される。